

楽団紹介

足立シニアアンサンブル



足立シニアアンサンブル（発足時は足立シルバーアンサンブル）は平成4年10月、7名のメンバーで発足しました。指揮は山本信行先生でした。練習会場は当時の村上忍会長のご尽力で、足立区西新井の栗原小学校の音楽室をお借りし、毎週日曜日の午前に練習をしています。

翌年には第1回定期演奏会を竹の塚ホールで開催、以後隔年の開催で、去る平成25年4月には第10回定期演奏会を西新井文化ホールで開催しました。

連盟の全国大会には第1回から全ての大会に参加しています。第3回の天童大会、第7回の札幌大会、第8回の広島大会など楽しい思い出があります。

現在、団員は25名で最近はトランペットやホルン等、管楽器の方が加わり、にぎやかな演奏スタイルになりました。平成22年からは 笹森敏明先生に指揮をお願いしています。

曲目は山本先生の編曲した曲や 笹森先生の編曲した曲を練習しています。 笹森先生のスイングジャズの編曲は大変好評です。

活動としては地域の老人ホームや自治会への訪問演奏、足立区音楽祭への出演などを行っています。 レクレーションとしては、以前は京都、白馬など遠方への観光を行ったことがあります、最近はメンバーの高齢化で本格的な遠出はあまり行っていません。

平成26年10月5日（日）には西新井文化ホールで第11回定期演奏会を予定しており、シュトラウスの「皇帝円舞曲」、ホルストの「木星」、ジャズの「Sing Sing Sing」などの練習を始めました。

代表：高橋昭五



デューク・グリーン・サウンド

生い立ちや特徴・近況など

新宿区中井で月3回の練習をしている、町の中から生まれたバンドです。

メンバーは現在10名。 バンドリーダーの自宅地下で全員仲良く音を出しています。メンバーは高齢になってから楽器を始めた人、「学生時代にジャズバンドを経験した人、クラシックをやってきた人などまちまちです。それでも仲間と一緒に音楽を楽しみたいとの思いは皆同じで一生懸命練習に励んでいます。

私たちのレパートリーはスタンダードジャズ、ラテン、ダンス曲など多種です。まずは楽しむ。これが私たちのモットーです。

私たちは特に定期演奏会は設けておらず、新宿区のボランティア活動を主として演奏しております。地域区民センターや区の介護施設からの出演依頼の要請を受け、周りの人達に喜んで頂けるようなバンドを目標に活動しています。

10年近く続けて一番の楽しみは自分達の好きな音を作り上げることです。”選曲”は全員の意見で決定し、メンバーの楽器別にC調・B♭調・E♭調に対して自分で音符を書いてパート別に渡し、練習時の音合わせをし、前奏はどうするか、エンディングはどう決めるか、別の”調”的な”調”の方は主音に邪魔しないオブリガードを付けていくかなどを楽しみに一曲ずつ自分たちの音作りをして



います。

第12回全国大会では我がバンドは4曲を発表しました。時間制限内に納めることができ最大の問題でしたが、本場での内容はとても満足のいくものになって良かったと思います。

宇都宮シルバーアンサンブル団員の方、関係各部門の皆様、特にボランティアの学生様方、本当にお世話になりました。有り難うございます。

2015年は東京新宿です。我々一同頑張っていきます。よろしくお願いします。

代表：佐野敬次